

水道水の 100L 濃縮による放射性物質の測定結果について

1 測定方法

- (1) 水道水を 100L 採取し、乾固するまで加熱濃縮する。
- (2) (1)をゲルマニウム半導体検出器で長時間(おおよそ1日間)測定し、水道水1L 当たりの放射性セシウム濃度に換算する。

2 測定結果

測定結果は次のとおりです。

平浄水場は放射性セシウム 137 のみが検出され、山玉浄水場はいずれの放射性物質も検出限界値未満でした。なお、放射性セシウム 137 が検出された平浄水場について、放射性セシウム 134 と放射性セシウム 137 の合計値は、水道水の管理目標値(セシウム 134, 137 の合計が 10 Bq/kg)と比較して非常に低い値となっております。

検査対象		平浄水場配水	山玉浄水場配水
採取日時		2023/12/13	2024/1/12
		10:45~11:00	14:05~14:20
濃縮期間		2023/12/13	2024/1/12
		∫	∫
		2024/3/19	2024/3/19
測定日		2024/3/19	2024/3/19
放射性セシウム (Bq/kg)	セシウム 134	<0.0008	<0.0007
	セシウム 137	0.0012	0.0004
	セシウム合計	0.0012	0.0004
放射性ヨウ素 (ヨウ素 131) (Bq/kg)		<2.1	<0.13

※検出下限値は、測定試料毎に異なります。

例 <0.0003 は、検出下限値 0.0003 (Bq/kg) 未満であることを示しています。

3 令和6年度の測定予定

令和 6 年 12 月～令和 7 年 3 月に平浄水場及び山玉浄水場の配水を検査する。